

研究室名	頃安研究室 学会発表
------	------------

【発表者について】 アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研究生または卒業生

発表時期	2023年8月
学会名	日本機械学会関東支部 2023茨城講演会
演題名	人工砂を用いた消失模型鑄造法における溶湯流動長
発表者	○丁禹元, <u>頃安貞利</u>
内容	人工砂を用いた消失模型鑄造法で薄肉平板状のアルミニウム合金を鑄造し、得られた溶湯流動長を天然けい砂の場合と比較した。さらに、乾燥砂充てん層のかさ密度と見かけの熱伝導率を測定し、この結果に基づく鑄型の熱吸収性から考察した。